

昭和十四年

福井縣統計書

第四編

(警察衛生等)

---

福井縣



## 緒 言

福井縣統計書ハ明治十四年刊行ヲ以テ嚆矢トナシ爾來縣下行政經濟其ノ他各般ノ統計ヲ蒐集シ既往現在ノ文化ノ狀勢ヲ大觀セムカ爲毎年之ヲ刊行シ今ヤ昭和十四年統計書ノ編纂ヲ以テ第五十九回ノ記錄ヲ重ヌルニ至レリ。本書ヲ分ツニ其ノ一ヲ土地戶口等、其ノ二ヲ學事、其ノ三ヲ産業、其ノ四ヲ警察衛生トス。

各編ニ收録セル資料ハ市役所町村役場ヨリノ報告又ハ他官廳其ノ他公共團體ヨリ直接ニ蒐集セルモノ及廳中各課ノ調査ニ依リタルモノナリ蓋シ世運ノ進展ニ伴ヒ統計ノ利用愈々多キヲ加ヘ來タルニ鑑ミ内容ノ正確ヲ期スルト共ニ其ノ表章方法ニモ逐次改善ヲ加ヘタルモ尙遺憾ナキヲ保セズ將來更ニ檢討ヲ加ヘ時世ノ要求ニ應ゼシムル所アラムトス。

昭和十六年三月

福井縣總務部

## 昭和十四年福井縣統計書 第四編

### 凡 例

本編ハ昭和十四年又ハ昭和十四年度ノ事項ヲ掲載シタルモノナリ、然レドモ其ノ以後ノ事項ニシテ調査ヲ了ヘタルモノハ之ヲ掲載シ又已ムヲ得ザルモノハ昭和十四年若ハ昭和十四年度以前ノモノヲ掲ゲタルモノアリ。

編中何年度ト記スルモノハ其ノ年四月一日ヨリ翌年三月三十一日ニ至ル一箇年度、何年末ト記スルモノハ其ノ年十二月三十一日現在、何年度末ト記スルモノハ翌年三月三十一日現在、何年ト記スルモノハ其ノ年一月一日ヨリ十二月三十一日ニ至ル一暦年間、何日ト記スルモノハ其ノ日現在ノ意ナリ。前數年ノ事項ヲ列記シタルモノハ本表ノ數字ト其ノ質ヲ同ウシ即チ本表現在數ナルトキハ比較數亦一年間若ハ一年間ノ數ノナリ。數位ハ千位百萬位ニ「,」小數アルトキハ一位ニ「.」ヲ附シ不詳ノモノハ「.....」一位ニ滿タザルモノハ「0」全ク無キモノハ「—」ヲ填セリ。

金錢ニ關スルモノハ概ネ四捨五入ノ法ヲ用ヒテ圓位ニ止メタリ。

昭和十四年 福井縣統計書

第四編 (警察衛生等) 目次

<b>警 察</b>	
總 說	1
1 警察部職員現員	3
2 警察署職員配置(現員)	3
3 警察官吏年齡	4
4 警察官吏勤續年數	5
5 警部補巡查俸給	4
6 警察官異動	6
7 警部補、巡查俸給及遺家族扶助料	6
8 巡查探捕及教習	7
9 警察上ノ賞與	7
10 警察共濟組合救濟金	8
11 警察上死傷者	8
12 警察電話	9
13 諸犯罪別發生件數	10
14 諸犯罪發生及檢舉件數	10
15 諸犯罪別檢舉件數	11
16 違警罪即法處分及正式裁判數	11
17 未成年者喫煙並飲酒禁止法違反	12
18 自殺者	12
19 年齡ニ分チタル自殺者	13
20 原因ニ分チタル自殺者	13
21 被殺傷者	15
22 警察指紋採取成績	15
23 取締營業者數	16
24 行政執行處分	16
25 火 災	17
26 火災原因	18
27 警 防 團	18
28 交通事故ノ一(汽車ノ加害)	19
29 交通事故ノ二(電車ノ加害)	20
30 交通事故ノ三(自動車ノ加害)	20
31 交通事故ノ四(自轉車ノ加害)	21
32 交通事故ノ五(其ノ他ノ加害)	21
33 狩獵免許下附人員	22
34 鳥獸捕獲數	22
35 貨座敷及藝娼妓數	23
<b>衛 生</b>	
36 醫 師	23
37 齒科醫師	24
38 藥 劑 師	24
39 藥局及藥業者	25
40 賣 藥	25
41 鍼灸按摩及接骨業者	26
42 看 護 婦	27
43 產婆、看護婦、理髮試驗	27
44 產 婆	27
45 鍼灸、灸術按摩術試驗	28
46 トラホーム檢診成績	28
47 トラホーム患者	29
48 結核健康診斷成績	29
49 傳染病患者、死亡	30
50 傳染病患者、死亡年齡別	30
51 娼妓健康診斷其ノ一	31
52 娼妓健康診斷其ノ二	31
53 花柳病患者	32
54 屠 殺	33
55 中 毒	34
56 衛生試驗	32
57 病 院 其ノ一	35
58 病 院 其ノ二	36
59 病院患者病類別	37
60 傳染病院及隔離病舎	38
61 病院ニ非ザル診療所	38
62 藥品巡視成績	39
63 種痘成績ノ一(第一期)	39
64 種痘成績ノ二(第二期)	40
65 娼妓病院	40
66 衛生ニ關スル諸犯罪處分	41
67 マラリヤ患者年齡別	42
68 マラリヤ治療方法別	43
69 精神病者	44
70 牛 乳(其ノ一)	45
71 牛 乳(其ノ二)	45
<b>工 場</b>	
72 工場臨檢調	46
73 適用工場數年次比較	47
74 常時職工十人未滿使用ノ危險及衛生上有害ナル工場 並職工數	48
75 寄宿舎ノ設ケル工場及職工數	48
76 職工扶助金額調	49
77 工場主ノ管理スル職工貯蓄金額	49
78 工場災害	50

79	工場法違反.....	52	85	保 險 給 付.....	56
80	原 動 機 關.....	52	86	標準報酬等級別被保険者数.....	54
81	労働者災害扶助法適用事業数.....	53	87	郡市別大中小工場分布状況.....	57
82	労働者災害扶助法適用事業ニ於ケル労働者数.....	54	88	病類別療養並傷病手當ノ件數及日數(業務上).....	57
	<b>健 康 保 險</b>		89	病類別療養並傷病手當ノ件數及日數(業務外).....	58
83	工場、事業場、事業及被保険者数.....	55	<b>雑</b>		
84	業態別工場、事業場、事業及被保険者数.....	55	90	新聞及雑誌.....	59

# 總 説

## 警 察

### 警 察 區 劃

昭和十四年末現在ニ於ケル警察行政區劃ハ其ノ監督廳タル警察部ノ下ニ警察署十三、警部補派出所三、巡查部長派出所十六、巡查派出所二十四、巡查駐在所百五十九ヲ置キ、二市十三町百五十七箇村ノ警察事務ヲ管理セシメ以テ公共ノ安寧秩序ヲ保持シ縣民ノ福祉増進ニ努メツ、アリ。

### 警 察 官 吏

昭和十四年末現在ニ於ケル警察官吏ノ定員ハ警察部長一人、警視四人、警部二十八人、警部補四十五人、巡查部長九十人、巡查四百九十六人ニシテ缺員ハ警部二人、警部補二人、巡查部長一人、巡查四十三人ナリ、應召者ハ現職トシ警視一人、警部補一人、巡查部長二人、巡查五十五人ナリ。

### 火 災

昭和十四年中ノ火災度數ハ207件、内失火182件、放火4件、其ノ他21件ニシテ其ノ損失見積額ハ485,821圓ナリ。之ヲ原因別ニ見レバ伊燧行火ノ不始末35件、取灰ノ不始末29件、焚火ノ不始末26件、弄火13件、煙突ノ不始末10件、煙草ノ吸殻ノ不始末、乾燥場ノ不始末各9件ノ其ノ主ナルモノナリ。

### 犯 罪

昭和十四年中ニ於ケル犯罪發生件數ハ10,322件ニシテ檢舉件數ハ10,107件ナリ、之ガ檢舉率ハ97%強ヲ示シ其ノ中縣外檢舉件數ハ207件ニシテ前年ニ比シ發生件數ニ於テ1,430件、檢舉件數ニ於テ2,212件ノ減少ヲ示セリ

## 衛 生

### 醫 師

昭和十四年末現在ニ於ケル醫師ノ總數ハ四百七十五人(内女醫二十六人ニシテ)醫師一人ニ對シ現在人口千四百六人ニ當レリ而シテ之ガ分布狀態ヲ觀ルモ福井市百九十九人、坂井郡六十七人、大野郡三十七人、今立郡三十六人、敦賀郡三十六人ハ多キ地方ニ屬シ大飯郡四人ハ最モ少シ之ヲ經歷別ニ見レバ大學卒業百五十九人(三割三分四厘)官公私立、專門學校卒業二百五十五人(五割三分六厘)試験及第五十八人(一割二分二厘)其ノ他三人(六厘一毛)ナリ。尙右ノ内診療ニ従事スル醫師ハ四百十六名ニシテ此ノ内市部百四十五名、町部百十五名、村部百五十六名ニシテ大部分ハ市及ビ町ニ居住シ居ル狀態ニ在リ。

### 看護婦、産婆

看護婦ハ總數八百五十三名ニシテ内、福井市四百五十二名、南條郡六十九名、敦賀市五十七名、坂井郡五十四名、今立郡五十一名、大野郡四十三名、遠敷郡三十七名、丹生郡三十五名、吉田郡二十名、次ニ三方郡十二名ニシテ敦賀郡九名、足羽郡七名、大飯郡七名最モ少シ。

産婆ノ總數四百二名ニシテ内、試験及第三百四十八名(八割六分六厘)指定學校若ハ講習所卒業四十六名(一割一分四厘)從來開業八名(約二分)ナリ。

之ガ分布狀態ヲ觀ルニ市部百十一名、町部九十七名、村部百

九十四名ナリ。

### 傳染病患者

昭和十四年ニ於ケル傳染病患者數ハ三百八十一人ニシテ前年度ヨリ十五人増加セリ、而シテ「腸チフス」最モ多ク百二十七人(三割三分三厘)ヲ占メ「デフテリア」モ百二十七人ニシテ(三割三分三厘)「赤痢」九十八人(二割五分七厘)「バラチフス」三十六人(九分四厘)之ニ次ギ「猩紅熱」二十二人(五分七厘)「流行性腦脊髄炎」二人(五厘)ナリ。

又各患者千人中死亡者ノ割合ヲ見レバ次ノ如シ。

赤痢347、腸チフス196、流行性腦脊髄炎500、デフテリア141、バラチフス28、猩紅熱0

### 花柳病患者

昭和十四年中病院又ハ開業醫ニ於テ取扱ヒタル花柳病患病ハ一萬五百四十四人ニシテ内男六千六百七十五人(六割三分三厘)、女三千八百六十九人(三割六分七厘)ナリ。

之ヲ前年ニ比スレバ男一千二百二十四人、女九百四十七人減少セリ。

## 工 場

### 適 用 工 場

昭和十四年十月一日現在ニ於ケル工場法適用工場總數ハ3,313ニシテ内工場法施行規則第二十七條ニ依ル法ノ一部適用工場ハ1,648ナリ之等工場ヲ業務別ニスレバ染織工場2,768機械及器具工場148、化學工場62、飲食工場14、雜工場226、特別工場56ニシテ染織工場ハ8割三分ヲ占ム。

而シテ其ノ總數ヲ前年ニ比スルトキハ58ヲ増加シタルモノニシテ内譯スレバ法ノ全部適用工場數ニ於テ83ヲ増加シ一部適用工場數ニ於テ25ヲ減シタルモノニシテ漸次企業合同ヲ示ス趨勢ナリ。

### 工場附屬寄宿舎

昭和十四年十月一日現在寄宿舎數ハ458其ノ收容職工數ハ13,236ナリ之ヲ前年ニ比スレバ寄宿舎數3ヲ減シ收容職工數1ノ増加ナリ。

### 工 場 災 害

昭和十四年中ニ於ケル工場災害ニ依ル職工死傷者數ハ203ニシテ内死亡者1ナリ、之ヲ前年ニ比スレバ死亡者ニ於テ5負傷者ニ於テ112ノ減少ナリ。

### 工 場 扶 助

昭和十四年中ノ職工扶助總額3,505圓ニシテ前年ニ比シ964圓ヲ増シタリ。

### 職 工 貯 蓄 金

昭和十四年十月一日現在工場主ノ管理スル職工貯蓄金ハ961,421圓ニシテ其ノ工場數711、職工數33,854ナリ之ヲ前年ニ比スレバ貯蓄金ニ於テ439,059圓工場數ニ於テ370職工數ニ於テ18,587ノ増加ニシテ一職工當リ28圓20錢ナリ。

### 勞働者災害扶助法適用事業及同職工數

昭和十四年末勞働者災害扶助法適用事業數ハ157其ノ使用勞働者數5,168ナリ之ヲ前年ニ比スルトキハ事業數ニ於テ28ヲ

# 總 說

減シ労働者數ニ於テ 557 ヲ増加シタリ。

## 原 動 機

昭和十四年末取締原動機ノ數ハ12,483個其ノ馬力數ハ125,366馬力ナリ而シテ之ヲ前年ニ比較スルトキハ原動機數437個馬力數52,999馬力ヲ各増加シ之ヲ原動機ノ種類別ニスルトキハ電動機431石油機關10ヲ増加シ瓦斯機關4ヲ減シタリ。

## 健 康 保 險

### 被 保 險 者

昭和十四年度末ニ於ケル管内健康保險被保險者數ハ49,003人ニシテ本年度中新ニ雇入レ其ノ他ノ原因ニヨリ資格取得増加セルモノ32,818人、資格喪失減少セルモノ34,543人ニシテ差引前年度ニ比シ1,725人ノ増加ヲ見タリ。

### 工場、事業場事業數

昭和十四年度末ニ於ケル健康保險關係工場、事業場事業ノ總數ハ2,573ニシテ前年度ニ比シ305ノ増加ヲ見タリ工場ノ主ナルモノハ染織工場ノ1,941ニシテ總數ノ7割6分ヲ占メ被保險者數モ亦總數ノ八割三分ヲ占ム。

### 標 準 報 酬

昭和十四年度ニ於ケル男女平均標準報酬日額ハ88錢1厘ニシテ前年度ニ比シ10錢9厘ノ高騰ヲ見タリ尙性別ノ標準報酬日額ハ男子1圓16錢6厘女子74錢ナリ。

### 保 險 給 付

昭和十四年度中ニ於ケル保險給付ノ總件數ハ111,932件ニシテ前年度ニ比シ15,767件ノ減少ヲ來セリ中傷病ニ關スル給付件數ガ大部分ヲ占メ總數ノ8割6分、分娩ニ關スル給付ハ總數ノ2分4厘、死亡ニ關スル給付ニ於テハ僅カニ總數ノ4厘ノ比率ヲ示セリ更ニ之ニ要シタル費用ハ昭和十四年度ニ於テ194,622圓ニシテ前年度ニ比シ傷病手當金ハ件數ニ於テ968件金額ニ於テ11,107圓ヲ減少シ其ノ他ノ給付ノ件數及金額ハ何レモ減少セルガ分娩給付ノミ件數353件金額3,560圓増加セリ。療養ノ給付件數ニ於テ業務上ハ前年ニ比シ57件増加シ業務外ノ疾病ニ於テハ14,544件減少セリ業務外ノ疾病中最モ多キモノハ(感冒)ノ15,400件ニシテ(其ノ他ノ疾病)13,151件之ニ次グ以下(氣管支炎)(腸カタル)(胃カタル)ノ順ニテ之等ニ要シタル療養給付ノ總件數ハ100,463件ニシテ前年度ニ比シ14,394件ノ減少ナリ内(肺結核)ハ前年度1,866件ニ比シ本年ハ1,413件ニシテ前年度ニ比シ453件日數74,081日ノ減少此ノ内80%ハ女子ノ疾病ナルモ累年減少ヲ見ツ、アリ。